

モニタリング結果報告書 (令和6年度)

1. 施設概要

施設名	辻堂海浜公園・湘南汐見台公園		
所在地	藤沢市辻堂西海岸・茅ヶ崎市汐見台		
サイトURL	http://www.kanagawa-park.or.jp/tujidou/		
根拠条例	神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例第7号)		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進 (辻堂海浜公園：昭和46年4月、湘南汐見台公園：昭和47年4月)		
指定管理者名	公園協会・オーチャー・サカタのタネ・小田急電鉄共同事業体		
指定期間	R4.4.1 ～ R9.3.31 (2022年) (2027年)	施設所管課 (事務所)	都市公園課 (藤沢土木事務所)

2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応
<p><評価の理由> 利用状況がB評価、利用者の満足度がS評価、収支状況がA評価となったことから、3項目評価はA評価となった。</p> <p><今後の課題・対応等> 令和4年度は感染拡大防止対策の影響で利用者が年間目標に対し大幅減となったが、夏季ジャンボプール、各種イベントの開催や運動施設の利用増加により確実な増加傾向にあり、年間目標約186万人に対し95%以上の約177万人まで回復してきた。</p> <p>当公園は、住宅街に隣接し、海岸利用との利便性もよく、プールや運動施設、交通公園など、施設が充実していることから、利用者が公園に求める要望が多いため、管理運営内容も多岐にわたっているが、安全で快適に過ごせる公園づくりの推進に向けて、引き続き努めていくことを期待する。</p> <p><各項目の詳細説明></p> <p>◆管理運営等の状況 提案に基づき、ユニバーサルな健康・体力・交流をテーマとしたアウトドアスポーツ体験プログラムや健康づくりプログラム等を開催するなど、地域と連携した公園づくりに取り組んでいた。また、交通公園や交通展示館では参加型イベントを企画し、公園施設の魅力向上にも取り組んでいた。</p> <p>公園周辺の生活環境に配慮して、定期的に外周道路を清掃する美化活動を継続的に実施していることは評価できる。</p> <p>公園外周に生育するクロマツの高木化が進み、周辺住民からの剪定要望が多く寄せられていることから、引き続き、適切な樹木管理に期待する。</p> <p>◆利用状況 令和5年度から復活した大規模イベント（7月の辻堂かいひん盆踊り）の開催や令和4年度から再開した夏季ジャンボプール利用のほか、サーファー等による駐車場利用により、利用者数は昨年度から更に増加して年間約177万人まで回復し、年間目標約186万人に更に近づいた95.3%のB評価となった。</p> <p>◆利用者の満足度 「満足」「どちらかといえば満足」の回答割合が94.0%と高評価であったためS評価となった。</p> <p>◆収支状況 プール営業や多目的グラウンド等の有料施設のほか、サーファー等による駐車場収入が想定どおりであったことから、収支比率が101.31%のA評価となった。</p> <p>◆苦情・要望等 公園の管理運営、利用者対応、利用者のマナーに起因する苦情や要望が多かった。公園に余暇や健康増進を求めるなど、様々な目的で公園利用をする方がいるため、引き続き、巡視による適切な利用指導、園内の清潔保持、不具合箇所の早期対応を図り、さらに魅力的な公園を目指し尽力するよう期待する。特に、利用者への対応は丁寧な対応を心掛けるよう、職員に徹底してほしい。</p> <p>◆事故・不祥事等 公園の作業中に指定管理者職員が負傷する事故が3件発生しており、指定管理者としての自覚をもった安全管理及び安全対策の徹底に努めてほしい。</p> <p>◆労働環境の確保に係る取組状況 県による監査、労働基準監督署からの指摘事項はない。</p> <p>◆その他 なお、令和6年度の3項目評価についてはA評価とした。</p>

3. 3項目評価の結果

3項目評価	利用状況 (項目6参照)	利用者の満足度 (項目7参照)	収支状況 (項目8参照)	3項目評価とは、3つの項目（利用状況、利用者の満足度、収支状況）の評価結果をもとに行う評価をいう。
A	B	S	A	S：極めて良好 A：良好 B：一部改善が必要 C：抜本的な改善が必要

4. 定期・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	なし	
現地調査等の 実施状況	実施頻度	現地調査等の内容
	月4回程度	施設や植物の管理状況、トイレや園内の清掃状況を重点的に現地調査を実施した。
意見交換等の 実施状況	実施頻度	意見交換等の内容
	隔月実施	月例業務報告では対面にて意見交換を行った。その他、電話やメールにて施設の管理運営上の課題等を情報共有するとともに、現地調査実施時には立会いのうえ意見交換を行った。
随時モニタリングにおける 指導・改善勧告等の 有無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	指導・改善勧告等の内容

5. 管理運営等の状況

〔 指定管理業務 〕

事業計画の主な内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
■人々が集い、創造の活力に満ちる、ハートフルパーク ○ユニバーサルな公園としてあらゆる人々が公園に親しむ機会の創出	・ユニバーサルカヌー体験会の継続実施（参加者343人）や県との共催イベント「ともいきゆうえんちであそぼう」の開催（参加者3,000人）など、障がいの程度に関わらず、子どもから大人まで誰もが一緒に遊べる場づくりに努めた。	・業務の基準及び提案書のとおり適切に運営されている。 ・親しまれる公園づくり及び魅力づくりとして、今後も継続して取り組まれることを期待する。
■利用者や地域住民、環境等に配慮した管理運営 ○環境に配慮した管理運営	・大型イベント開催時にゴミの持ち帰りの推奨や、出店販売のプラスチック容器の不使用を推奨した。 ・園内で発生した剪定枝や葉は近隣のリサイクル事業所（発電所）に搬入し再生可能エネルギー化に努めた。	・業務の基準及び提案書のとおり適切に運営されている。 ・環境等に配慮した管理を公園から発信していけるよう、今後も継続して取り組まれることを期待する。
■特性と課題を踏まえた維持管理の考え方及び重点取組 ○繁忙期における駐車場や周辺道路、プールでの安全対策	・土日祝日は、季節やイベント開催の有無などの状況に合わせて、駐車場出入口の警備員を増員し、周辺道路の渋滞対策に努めた。	・周辺環境に合わせた対策を適切に実施されている。 ・思いやりを持ちながら心地よく公園利用してもらえよう、今後も継続して取り組まれることを期待する。
■地域に愛される快適な公園 ○安全に、快適に遊び運動できる環境づくり	・市と連携して行った津波避難訓練では、来園者の協力を得て実施することができ、実践的な防災対策に努めた。	・業務の基準及び提案書のとおり適切に運営されている。 ・緊急時に備えた管理運営として、今後も継続して取り組まれることを期待する。

〔 参考：自主事業 〕

事業計画の主な内容	実施状況等
軽飲食・売店の運営	交通公園の売店とプール棟軽飲食店の運営を行った。
温水シャワー・コインロッカーの設置	温水シャワー、事務所ロビーのコインロッカーの運営を行った。
その他	公園カレンダー等の販売を行った。

6. 利用状況

評価	《評価の目安》
B	目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 ※施設の特性から利用状況の評価を行わない場合は「目標値の設定根拠」欄に当該理由を、「目標値」欄に代わりとなる数値（定員数等）を記載してください（女性自立支援施設と県営住宅等が該当）。

	前々年度	前年度	令和6年度
利用者数※	1,687,196	1,709,653	1,776,409
対前年度比		101.3%	103.9%
目標値	1,862,282	1,862,883	1,863,489
目標達成率	90.6%	91.8%	95.3%

（辻堂海浜公園）

	前々年度	前年度	令和6年度
利用者数※	1,588,775	1,621,938	1,685,425
対前年度比		102.1%	103.9%
目標値	1,760,638	1,760,638	1,760,638
目標達成率	90.2%	92.1%	95.7%

（汐見台公園）

	前々年度	前年度	令和6年度
利用者数※	98,421	87,670	90,984
対前年度比		89.1%	103.8%
目標値	101,644	102,245	102,851
目標達成率	96.8%	85.7%	88.5%

目標値の設定根拠：	提案書記載目標値
	（辻堂海浜公園）
利用者数の算出方法（対象）：	駐車台数、施設利用者数、団体利用者数から推計
	（湘南汐見台公園）
	目視による計測及び施設利用者数から推計

※原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

＜備考＞

令和5年度から復活した大規模イベント（7月の辻堂かいひん盆踊り）の開催や令和4年度から再開した夏季ジャンププール利用のほか、サーファー等による駐車場利用により、利用者数は昨年度から更に増加して年間約177万人まで回復し、年間目標約186万人に更に近づいた95.3%のB評価となった。

7. 利用者の満足度

評価	《評価の目安》 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う。
S	

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	指定管理者による簡易アンケートは通年、詳細アンケートは年2回実施。	本報告書では、年2回の詳細アンケートを使用する。指定管理者による適切な公園管理により、前年度と同様に利用者から高い満足度を得ている。

〔 サービス内容の総合的評価 〕

質問内容 公園の管理運営状況を総合的に見るといかがでしたか

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数／配布数 299 / 300 = 99.7%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらか といえば 満足	どちらで もない	どちらか といえば 不満	不満	合計	満足、不満に回答が あった場合はその理由
サービス内容の総合的評価の回答数	200	81	4	11	3	299	
回答率	66.9%	27.1%	1.3%	3.7%	1.0%		
前年度の回答数	217	75	3	3	1	299	
前年度回答率	72.6%	25.1%	1.0%	1.0%	0.3%		
回答率の 対前年度比	92%	108%	133%	367%	300%		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

<備 考>

「満足」「どちらかといえば満足」の回答割合が94.0%と高評価であったためS評価となった。

8. 収支状況

評価	《評価の目安：収支差額の当初予算額が0円の施設》 収入合計／支出合計の比率が、S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイナスが生じている)：85%未満
A	

[指定管理業務]

(単位：千円)

		収入の状況					支出の状況	収支の状況	
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入 の主な内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々年度	当初予算	0	127,981	229,984	駐車場217,790 自販機 12,194	357,965	357,965	0	
	決算	0	117,226	238,264	駐車場222,948 自販機 15,316	355,490	348,347	7,143	102.05%
前年度	当初予算	162	127,981	229,984	駐車場217,790 自販機 12,194	358,127	358,127	0	
	決算	162	134,874	231,345	駐車場214,577 自販機 16,768	366,381	357,163	9,218	102.58%
令和6年度	当初予算	1,788	127,981	229,984	駐車場217,790 自販機 12,194	359,753	359,753	0	
	決算	1,788	122,516	237,387	駐車場220,611 自販機 16,776	361,691	357,003	4,688	101.31%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数

(単位：千円)

令和6年度 / 5,600 前年度 / 5,600 前々年度 / 5,600

＜備考＞

プール営業や多目的グラウンド等の有料施設のほか、サーファー等による駐車場収入が想定どおりであったことから、収支比率が101.31%のA評価となった。

9. 苦情・要望等 ☐ 該当なし

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備	電話	5 件	・運動広場で走る練習をしていたところ、施設予約をしたサッカーチームから強い口調で怒られた。同様の事例が起きないように対策を求める。	・案内不足で不快な思いをさせてしまったことに対し陳謝した。また、運動広場は有料施設であるが、利用予約が入っていない時間帯は自由に利用できることを説明した案内看板を設置した。
	メール	3 件		
職員対応	その他	1 件	・プール内の売店で、古い商品を二度揚げして渡され、店を去る際にスタッフから笑われた。接客態度が悪かったので改善を求める。	・不快な思いをさせてしまったことに対してお詫びするとともに、誤解を招くような言動、態度をとらないよう接遇対応を指導すると伝えた。
事業内容	電話	1 件	・自然池に絶滅危惧種の植物が生息しているので保全してほしい。 ・プール内の遊戯施設ウォータースライダーの順番待ちをしていたが、時間切れと言われ滑走できなかったので改善を求める。	・自然池のため、特定の植物を保護することは難しいが、大型植物が侵食してこないよう、維持管理のできる範囲内で草刈りなどを実施していくことを伝えた。 ・誤った利用案内をしないようスタッフ同士の連絡体制を見直した。
	メール	3 件		
	口頭	1 件		
その他	電話	5 件	・早朝にボールを蹴る音はうるさいので、公園スタッフから注意してほしい。	・早朝の警備巡回時間を変更して再発防止に努めた。
	メール	1 件		
	手紙	1 件		
	口頭	3 件		
	その他	1 件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

10. 事故・不祥事等 □ 該当なし

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
R6. 4. 3	①小学生（11歳）が雨でぬれていた砂場の滑り台で足を滑らせ顔面を強打し、前頭部にたんこぶと若干の出血が伴う事故が発生。 ②同日に電話とメールで報告あり。 ③保護者に救急車の手配を打診したが、そのまま自家用車に向かったため、その後は不明。 ④無 ⑤無 ⑥無
R6. 4. 20	①夜間に女性が犬を連れて散歩中、ノーリードの犬に女性と飼い主が噛まれる事故が発生。被害者の女性は警察に通報し、後日、ノーリード犬に対するパトロール強化と看板設置の要望あり。 ②発生日の次の日に電話とメールで報告あり。 ③再発防止策として、ノーリード犬に対して注意していくとともに、ノーリード禁止看板を見やすくした。 ④無 ⑤無 ⑥無
R6. 5. 20	①草刈り作業中、エンジン式手押し草刈機のカバーが外れ、落下したことに気づかず作業を続けたところ、カバーが弾き飛ばされ2～3m離れている作業員の右足首付近に直撃する事故が発生。 ②同日に電話とメールで報告あり。 ③再発防止策として、カバーなどの取り外せる部分の定期的な点検を実施する。 ④無 ⑤無 ⑥無
R6. 6. 1	①男の子が練習用貸自転車に乗っていたところ、ハンドルのグリップが外れ、自転車から落下する事故が発生。けがはなかった。 ②同日に電話とメールで報告あり。 ③再発防止策として、運行前自転車の点検を徹底するとともに、グリップ交換を実施。 ④無 ⑤無 ⑥無
R6. 7. 15	①プールの通路で人とぶつかり男の子（5歳）が転倒する事故が発生。 ②同日に電話とメールで報告あり。 ③救急車で搬送されたが、追跡調査は行っておらず。その後は不明。 ④無 ⑤無 ⑥無
R6. 11. 7	①脚立を使用して低木に絡まったツル草の除去作業を行っていたところ、バランスを崩して転倒しわき腹を骨折。 ②同日に電話とメールで報告あり。 ③再発防止策として、斜面地での作業で脚立を使用する際は、脚立を抑える者の2人1組で作業を行う事とする。 ④無 ⑤無 ⑥無
R6. 11. 19	①公園職員が来園者に貸し出していた練習用自転車を片付ける際、自転車のスタンドにつまづいて転倒し、膝を骨折。 ②同日に電話とメールで報告あり。 ③再発防止策として、自転車同士の間隔を50センチに広げて格納するようにした。 ④無 ⑤無 ⑥無

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事について改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

11. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。